

## Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT

BANCO SUMITOMO MITSUI  
BRASILEIRO S.A.

Treasury Department

## マーケットサマリー

昨日、ブラジルではFGTS口座からの引き落としについて、1口座につき500レアルを限度とし、2019年9月～2020年3月を引き出し可能期間とすることを発表(PISは8月より引き出し可能)。総額は昨日の報道どおり今年は300億レアル、来年は120億レアルとなり、約96百万人の労働者が恩恵を受けると予想されている。更に経済省は、FGTSとPIS対策が今後1年間でGDPを0.35%押し上げる試算を発表したことから、ドルレアルは3.75台前半までレアル高となった。ボベスパ指数は104,500ポイントを一時超えた。但し、午後は経済成長率とインフレが鈍化しているマーケットのなかで金利の低下が意識され、ドルレアルは3.77台まで戻し、来週のCOPOMでのSelicの0.50%引き下げ見通しは一段と強くなった。

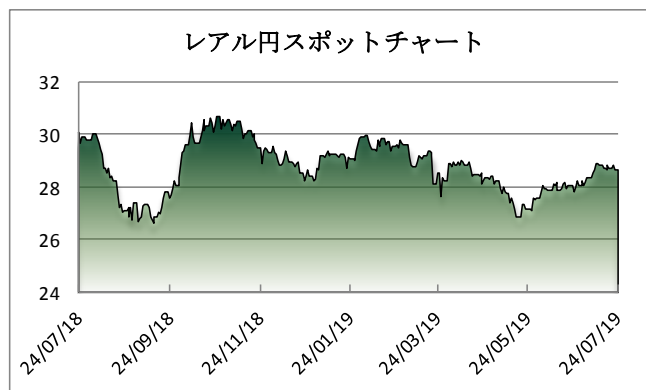
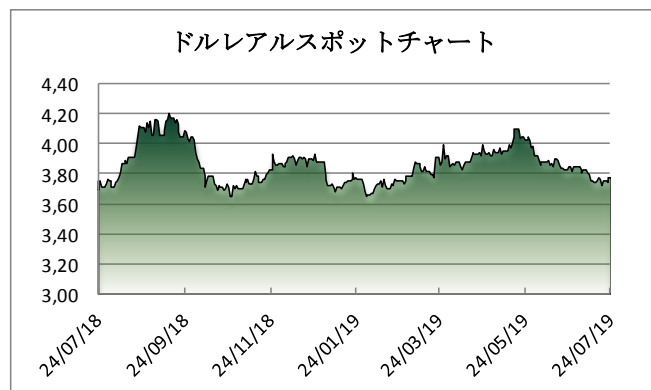
米国では7月製造業PMIが50.0(市場予想52.0)と弱く、6月新築住宅販売件数は646千件(市場予想658千件)と市場予想を上回ったものの前月分が下方修正されたことが意識され、ドルインデックス・株価も下落。欧州の製造業PMIも過去6年間で最低の水準に落ち込んでおり、更なる刺激策の必要性から、ECBも世界の金利引き下げサイクルの波に加わるのか注目が集まっていた。

今朝のECBの発表では、政策金利は0.0%に据え置き、預金ファシリティ・レートも▲0.4%に据え置きとなった。一方で金利は現水準かそれ以下の水準を必要な限り継続するとし、金利階層化を含む選択肢の検討や、新たな資産買い入れの可能性を示したことで、発表直後のユーロドルはユーロ高に進行したものの、昨日比ユーロ安に切り替えしている。

## マーケットデータ

Indicator		Unit	7月23日	7月24日	前日比	1ヶ月前比	(年初来)高値	(年初来)安値
レアル	対ドル	BRL	3,7749	3,7755	0,02%	-1,30%	3,6374	4,1217
	対円	JPY	28,67	28,67	0,00%	2,20%	30,08	26,68
	対ユーロ	BRL	4,2094	4,2029	-0,15%	-3,59%	4,1646	4,6037
円	対ドル	JPY	108,23	108,19	-0,04%	0,83%	104,87	112,40
	対ユーロ	JPY	120,69	120,52	-0,14%	-1,46%	118,71	127,50
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	103.704	104.120	0,40%	2,02%	106.650	87.536
CDS Brazil 5yrs		bps	127,50	126,17	-1,04%	-16,61%	209,52	125,55
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	7,22	7,18	-0,55%	-6,29%	9,34	7,18
DI Future Jan20 (金利先物)		%	5,60	5,59	-0,27%	-6,21%	6,69	5,59
3 Months US Dollar Libor		%	2,27550	2,26663	-0,39%	-2,84%	2,8039	2,2594
CRB Index (国際商品指数)		Index	179,04	178,22	-0,46%	-0,98%	189,68	168,26

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。